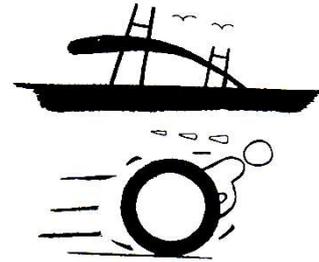


横浜市障害者スポーツ指導者協議会 機関誌

BASEL



- 発行責任者：横浜市障害者スポーツ指導者協議会
- 編集責任者：広報担当理事
- 連絡先：〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752
[事務局] 横浜ラポール スポーツ事業課内

Fax 045(475)2053

<http://basel-y.sakura.ne.jp>



楽しく元気にボランティア活動

- *活動に適した服装で。(帽子・足元・軍手など)
- *自宅を出てから帰るまでが活動です。焦らず、気を抜かず。
- *活動前には、準備体操・柔軟体操で体を十分ほぐしましょう。
- *責任者の説明は、しっかり耳を傾けましょう。当たり前のことほど心に刻みましょう。
- *疲れたら休憩を。体調の悪い時は、無理をしないようにしましょう。
- *過信は禁物です。周囲の仲間と協力して活動しましょう。
- *活動場所・活動内容等の情報収集をしておきましょう。

わずかな注意や心掛けで、ボランティア活動が充実した、楽しいものになります。
事故や怪我の無いように活動して下さい。

平成27年度障がい者スポーツ協会・指導者協議会 合同会議 参加報告

日時：平成28年3月3日（木）

会場：ヒルトン東京台場

参加者：柳瀬 光一理事

1. アクションプランの進捗状況について
①スポーツ施策の一元化 ②障がい者スポーツの振興体制の整備 ③障がい者スポーツの普及振興 ④国際競技力の強化 ⑤障がい者スポーツの国民理解の促進 ⑥障がい者スポーツの支援体制の充実 ⑦財政基盤の充実、安定化 ⑧協会の組織体制の強化 ⑨東京2020
2. 平成27年度事業報告（案）及び平成28年度事業計画（案）
①スポーツ団体の連携・都道府県における関係団体の連携支援 ②障がい者スポーツ指導者の育成 ③第16回全国障害者スポーツ大会・全スポ大会の内容充実 ④国際障がい者スポーツ総合大会への選手及び役員の派遣・競技団体が行う強化活動に対する助成 ⑤障がい者スポーツの広報 ⑥アスリート支援事業・アスナビ事業・女性アスリートの支援 ⑦国庫補助金と助成団体助成金の確保など ⑧倫理・コンプライアンスに係わる取り組み・登録、加盟団体の基盤強化 ⑨東京2020
3. 東京2020オリンピック・パラリンピックについて
東京2020オリンピック・パラリンピックについて・パラリンピック資産の保護について
4. 各専門委員会活動報告
医学委員会・科学委員会・技術委員会
5. 全国障害者スポーツ大会について
紀の国わかやま大会終了報告・希望郷いわて大会準備状況報告
全スポ大会競技規則・解説に改正の有った競技：陸上・水泳・卓球・フライングディスク
フットベースボール・障害区分
6. コンプライアンス・ガバナンス強化について
スポーツ界の不祥事に対する厳しい視線がある。元野球選手の薬物使用・賭博問題・国際陸連ドーピング問題。
各競技団体に於いてコンプライアンスの徹底に取り組んで欲しい。
スポーツが持つクリーンなイメージを汚し、ファンの信頼を裏切る行為が発生している。
7. その他
①平成27年度障がい者スポーツ協会・指導者協議会各県資料について
②日本パラリンピック委員会選手発掘事業について
③強化指定選手について
④障がい者スポーツ協会・指導者協議会の登録について

第21回ハマピック個人競技を終えて

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
スポーツ課（事業推進担当） 熊谷 俊介

第21回ハマピック個人競技の全日程が終了いたしました。

ハマピック個人競技は、陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリングの6競技があり、主に横浜市に在住・在勤・在学している方を対象としたスポーツ大会です。

実施にあたり今大会は陸上競技において、横浜市障害者スポーツ指導者協議会（以下；バセル）の役員の方々に事前打ち合わせの段階からご参加いただきました。大会前に昨年第20回大会の結果や反省を踏まえて、各系の業務内容や分担を確認し、当日はバセルの役員が各系のリーダーとして率先して大会運営に取り組んでもらいました。このような協力関係を契機として、大会の運営方法や検討課題について積極的な意見交換を行い、より良い大会を創り上げていければと思います。

また、ハマピックは同年秋に開催される全国障害者スポーツ大会（以下；全スポ大会）に出場する横浜市代表選手の選考を兼ねた大会です。各競技の結果を踏まえて、横浜市、各競技協会と協議のうえ横浜市代表選手が決定します。

今年の全スポ大会は、「広げよう 感動。伝えよう 感謝。」というスローガンのもと希望郷いわて大会として岩手県全域で開催されます。

全スポ大会については、日本障がい者スポーツ協会ホームページの資料室というコラムで大会ガイドがご覧になれます。大会の特徴、各競技の種目についてわかりやすく紹介されていますので、そちらも是非ご覧ください。

今後も、横浜市の障害者スポーツ振興に関してご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

【参考ホームページ】

- 1) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会

<http://www.iwate2016.jp/>

- 2) 日本障がい者スポーツ協会 資料室

<http://www.jsad.or.jp/about/referenceroom.html>

会員の活動・体験報告

《平成28年1月24日（日）スポーツフェスタ「ボウリングの日」於：横浜ラポール》

《平成28年2月21日（日）スポーツフェスタ「ボウリングの日」於：港北とうきゅうボウル》

会員 中島 征子



真冬の大会日でしたが、日差しがそそぎ穏やかな一日になりました。

会場の準備はOK！！ 9時には参加者が受付を済ませて各レーンに集まりました。

マイボール&マイシューズをっての選手もいました（カッコイイ～）。開始に当たりルールの確認。今回はアメリカン方式で1フレーム毎に交代投球とか・・・

昨年も大会ボランティアとして参加し、今回は2度目です。

少しは余裕かな？とっていましたが、開始間近になるとウォーミングアップをする選手の緊張感とワクワク感で会場が盛り上がり、その闘志が私にも伝わって来ました。

ストライクやスペアのスコアにはハイタッチで互いに賞讃し合い次のプレーに自信をもって臨んでいました。

私は担当していたグループにいつの間にかすっかり溶け込み、自分がプレーしている様な気持ちになりました。大会ボランティアとして熱気に満ち溢れた会場の中で過ごした一日。大満足！！次回も又、選手の方々の熱い戦いの仲間入りをしたいと思います。楽しい一日をありがとう。

《平成28年2月21日（日）スポーツフェスタ「ボッチャの日」於：横浜ラポール》

会員 高橋 幸恵

第15回スポーツフェスタ「ボッチャの日」が、平成28年2月21日に開催されました。

当日は、お天気にも恵まれ、成人の部8コート、ジュニアの部2コート、各コートに4から5チームの参加で、行われました。

9時40分の開会式で競技方法、注意事項の説明を受け、各コートに別れ、競技がスタートしました。試合は3エンドで行われ、じゃんけんで、勝ったチームが、赤のスローイングボックス、負けたチームが青のスローイングボックス、勝ったチームの先行で、真剣な中、なごやかに競技が午後1時ころまで続き、たいへん盛り上がりました。

障がい者にも、とりくみやすいスポーツなので、もっとたくさんの方が参加し、ボッチャの輪が広がっていくように、これからも、活動に参加していきたいと思っています。



赤優勢！

横浜マラソン車いすの部は 2 km と 10 km の種目があります。出走者数は 2 km が 41 名、10 km が 10 名でした。私たちは 10 km 担当だったため 2 km の状況は見ることはできませんでした。10 km のスタートは 8 時 25 分、スタート時の気温は 9 度。曇り空の寒い朝でした。

選手は早朝より集まり当日受付を済ませ、レーサー（競技用車いす）に乗り換えウォーミングアップエリアへ。アップ会場からスタートラインへの移動は、大勢のフルや 10 km の参加選手がいる中声援を受けつつ、人波をかき分けるようにして車いすの選手を誘導しました。

みなとみらい大橋でスタートを見送った後、電車で元町中華街駅へ、そしてフィニッシュ地点の山下公園へ移動しました。スタート直前は寒さで体の冷えも心配されましたが、フィニッシュした選手の皆さんの笑顔は印象的でした。

車いす 2 Km の部は、募集人員 20 名でしたが、予想を超える応募者に対してファンランでも有る事から大会事務局の計らいで、41 名の参加が可能となりました。完走率 100% は、この部門だけでした！！



前日、パシフィコでの体験の様子



開会式前の打ち合わせ

午後からの開催で、気温も程良くスポーツ日和となりました。

「サッカー大好き！！」そんな選手が大勢集まって、賑やかに始まりました。

フットサルのコートで、出来るだけボールに触れるチャンスが多くしようと工夫されています。

ボランティアの皆さんは、準備・後片付けはもちろんですが、審判・ボール拾いと選手に負けにくい動き回っていました。

《平成28年4月10日(日)ハマピック「アーチェリー競技」於：横浜ラポール》会員 松本 明子

2月に初級障がい者スポーツ指導者養成講座を修了し、BASEL に入れていただいて初めてのボランティア。

オリンピックの放送でアーチェリーを観たことはあったけれど、試合はどのように進行するの？

障がい者の方はどのように競技に取り組んでいらっしゃるの？など知らないことばかり。不安とドキドキで当日を迎えました。

的の準備や得点の数え方など初めて知る事も多く、とても刺激的な一日でした。



試合中の様子

何より選手の皆さんの一球入魂ならぬ一射入魂の姿には本当に感激しました。競技中の凛と張りつめた空気。試合後、お互いの技術を高め合うために意見交換する姿、すばらしいアスリートの姿がそこにはありました。

「私もアーチェリーをやってみたい！」そんな刺激をたくさん受ける事ができて、本当に有意義な時間を過ごすことができました。

《平成28年4月10日(日)ハマピック「ボウリング競技」於：港北とうきゅうボウル》

会員 照井 隆司

4月10日(日)港北とうきゅうボウルにて、第21回ハマピックボウリング大会が開催されました。本日の競技は、午前に2ゲーム、午後の2ゲームの4ゲームの合計点で順位を競います。

当日は、朝から好天に恵まれ、70名超えの選手をはじめ、家族・応援団等大勢が大集合！とても盛り上がった一日となりました。

開始早々の午前のゲームでは、全国大会への派遣選考会を兼ねているせいか、多くの選手に緊張が見られましたが、それも徐々に無くなり、特に最終ゲームでは、とても集中した熱戦が繰り広げられました。

大会新記録を複数記録するなどレベルの高い大会となりました。

表彰式では、今日調子が出なかった選手も皆全員で大盛り上がり。笑顔一杯で一日を過ごすことができました。



結果記入に真剣です

スポーツの楽しさ・良さを再認識させて頂きました。

《平成28年4月17日（日）ハマピック「卓球競技」「サウンドテーブルテニス競技」

於：横浜ラポール》 会員 雨宮 勝海

第21回ハマピック卓球競技にボランティアとして参加しました。メインアリーナは一般卓球、サブアリーナはSTTと会場が設置され、それぞれの競技が行われました。

私はSTTの2コートで招集・誘導の係として頑張りました。

参加者は男女合わせて14名で23試合の熱戦が繰り広げられました。

外は風雨が強く台風の様相を呈していましたが、1コートはフルセットにもつれ込む実力伯仲の熱戦が続き、会場内は熱気に包まれていました。

全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会を兼ねた今大会、無事に試合数を消化し表彰式を経て大会終了となりました。

BASELの19名の皆様お疲れさまでした。ラポールの担当職員の皆様お疲れさまでした。

《平成28年4月24日（日）ハマピック「水泳競技」於：横浜ラポール》

会員 関 真理



第21回ハマピック水泳競技のボランティアに参加しました。

担当場所は、第1招集所。レースごとに選手を招集し、第2招集所に誘導するのが主な仕事でした。介護者のビブスの受け渡しと回収の仕事もあり、レースごとに返却して貰えないと、数に限りがある為、配布が間に合わなくなってしまったので、毎回その旨をアナウンスし、少しでも声が枯れてしまいましたが、その甲斐あって、ちゃんと返却していただきました。

選手の緊張がピークに達してしまい、深呼吸を促すシーンもありました。

休憩の合間に、午後のウォーミングアップを覗いた時、毎年大会のアシストをしていると言う川崎市立橋高等学校水泳部の皆さんの真剣な表情や、礼儀正しさを見て、背筋が伸びる思いになりました。

初めての活動で緊張しましたが、皆で支え、協力し、作り上げている素晴らしさに感動しました。

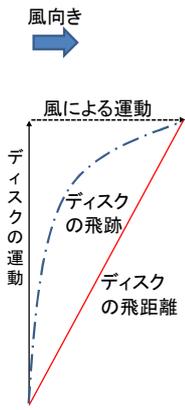
《平成28年4月29日（金・祝）ハマピック「フライングディスク競技」

於：新横浜公園投てき練習場》 会員 阿部 浩幸

BASEL 行事への参加は、今年度の4月からとなります。会員としては昨年度からでしたが、ボランティアが募集されているスポーツに対しての専門的な知識もなく、ましてや指導できるスキルもないことから初年度のアンケートは未回答のままでした。2年目の募集の際に、とりあえず参加して見ることにしてみました。参加して見れば、特にスポーツを指導する場面もなく、単に競技会等の運営ボランティアワークであり、無知ゆえに勝手に壁を作って参加していなかっただけでした。



休憩時間の自由練習



4月29日(金)フライングディスク競技会は、前日まで雨模様で当日も降水確率20%と雨を覚悟して雨合羽、防寒着と防水シューズを用意してのボランティア参加でしたが、雨の予想は大きくはずれ、風の強い晴天でした。気温は、朝8:30の時点で18度と運動するには快適なものでした。朝の開会式の際に、雨でグラウンドが泥濘っていた場合は、中止だったと聞き、無事に開催出来て大変よかったですと感じました。

競技は、吹き流しが横向きになる程の強風(風速10m以上?)の影響で、ディスクでは風に上手く乗り、流された距離分飛距離が伸びている模様(左図参照)。

ディスクの回転力が弱いと風でディスクが煽られてフラフラと舞い飛距離が伸びずに苦労している様子でした。

アキュラシーでは、自分のディスクの運動量が大きければ風に流される前にリングを通過するので、ゴールリングへの通過経路のコントロールで済むが、運動量が弱い選手の場合、風に流される分も考慮してのゲームで、風による影響で成績を落としていた模様。

選手の皆さんが試合の結果を見て一喜一憂している姿を見て、今後も大会運営に時間の許す限りお手伝いできればと感じました。今回のボランティアの機会を下さったこと感謝いたします。

《平成28年5月1日(日) 関東ブロック地区予選会(バレーボール) 於: 横浜ラポール》 広報

今年の全国障害者スポーツ大会に参加する、関東代表を決める大会です。

さすがに、各都・県・市を勝ち上がってきたチーム。フルセットに纏れ込む試合がいくつも有りました。結果は、男女ともに東京都が、全国大会に参加することとなりました。

《平成28年5月5日(木・祝)「ハマピック陸上競技」 於: 三ツ沢公園陸上競技場》 広報



開会式の様子

気温が上がり水分補給に気を配るようなお天気となりました。

大勢のボランティアが参加する陸上競技では、今年から、ラポールと事前打ち合わせをし、担当ごとに意見交換を行って準備をしました。終了後の反省会も行い来年へとつなげていきたいと思います。

競技では、一般の陸上競技の規則を適用し、スタートコールは「イングリッシュコール」、フライングは1回目で失格と競技規則が改正になり、選手も緊張感を持って挑んでいました。

《平成28年5月29日(日)ふれあいスポーツ大会 於: 三ツ沢公園補助競技場》 会員 竹之下 蘭

ふれあいスポーツ大会に今年初めて参加しました。

私は、小学生の女の子の担当でした。参加出来る種目を自由に決めて良いということで、一緒に相談しながらも全ての種目に参加しました。

50m 走では、自己記録のメダルを持ってとても楽しそうでした。車椅子の方たちも それぞれの障がいがある方たちも楽しそうに自分のペースで参加されていて、私自身もとても楽しく、時間のすぎるのが早かったです。

楽しい時間をありがとうございました。良い経験になりました。

リレーは、館長にも参加して頂きました



《平成28年6月12日（日）第5回知的障がい者ボウリング大会

於：港北とうきゅうボウル》

広報

今大会は、ボウリングを通して県域を越えた参加者・関係者の交流や親睦を深める事を目的に第1回から4回を三重県津市及び伊賀市で行ってきました。

今回、その輪をさらに全国各地に広めようと横浜市で初めての開催となりました。

1都1府8県から78人の選手の参加を得て、行われました。

協議会からのボランティアは勿論、会員も所属している横浜市ボウリング協会・緑区ボウリング協会からも協力を得てこの大きな大会を終了することが、出来ました。



会場で打ち合わせをするスタッフ

平成28年7月3日（日）フェスタ水泳 於：横浜ラポール》

会員 柿本 美嘉

スポーツフェスタ水泳の日は、平成28年7月3日（日）障害者スポーツ文化センター横浜ラポールで行われました。

私は初めてボランティアスタッフとしてお手伝いをさせて頂きました。

障がい者選手とコーチとの信頼関係、熱心な指導がとても私の胸に響くほど伝わりました。日々の練習と苦勞の積み重ねが大会に導いたのでしょおうと思ひました。

大会では選手、コーチ、家族以外にも大会を支えているボランティアスタッフがあります。その中に美しい汗を流している川崎市立橘水泳部員たち50人以上が活動をしていました。鍛えられた体と先頭になって活動する若者の熱情に、思わず未熟者の私でも、大人のプライドを背負って頑張りたいたと思ひました。

水泳大会は、審判員、計時員、招集員、通告員、介助誘導員などの各担当者の活動により円滑に試合も終えて、スタッフ全員が拍手で表彰式を送りました。

今年の4月に日本障がい者スポーツ協会に加入して以来、これからも少しずつ活動実績を重ねられるよう努力して行きたいと思ひます。

研修コーナー

<第41回種目別研修会>

開催日：平成28年5月22日（日）

会場：障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール

テーマ：グラウンドゴルフ研修会

講師：松村 洋 氏（障害者スポーツ文化センター横浜ラポール指導員）

参加者：38名

今回の研修は、11月3日に行われる「第10回横浜市障害者グラウンドゴルフ大会」のスタッフを養成するための内容で行いました。

前半は、松村指導員からグラウンドゴルフの特徴、プレー方法に加えて、障がい者とグラウンドゴルフを行う時の注意・配慮すべきポイント、対応方法、伝え方の工夫などを具体的にわかりやすく教えていただきました。

指導員の立ち位置の事や7秒以内に説明する（要点をまとめて話す）事は、グラウンドゴルフに限らず障がい者スポーツ全般にかかわる話として参考になりました。

この後、グループごとに分かれて、実技を体験しました。今回は室内用の道具だったので、経験者にとっては転がり具合などが微妙に違ったようでした。

後半は、実際に昨年行われた障害者グラウンドゴルフ大会のルールでラウンドして、その記録を取るという作業を行ってみました。

大会独自のローカルルールとオフィシャルルールを併記したため、参加者を混乱させてしまいました。

特にOBや打順について混乱を招いてしまいました。そのため、リーダーをやるのは不安とのご意見も頂きました。そんな中14名の方にリーダー登録をしていただきました。



室内用グラウンドゴルフ用具での研修

この方々に当日リーダーとして混乱せずに、行っていただけるようフォローしてまいります。（10月1日土曜日に研修会を行うことが決まりました）

研修会としては反省材料が多かったのですが、これを糧に次回はより分かりやすい研修会にしていきたいと思えます。

新体制・新役員紹介



山本（会計担当）

小島（研修担当）

①峰岸副会長、②北川副会長、③須藤監事、
④平井会長、⑤田川監事、⑥勝又(研修担当)、
⑦大川事務局長、⑧柳瀬（広報担当）、
⑨河合（広報担当）、⑩後藤（研修担当）、
⑪潮崎（事務局）、⑫岩澤（研修担当）、

⑬志摩（広報担当）、⑭松田（広報担当）、

⑮松川（広報担当）、⑯金井塚（研修担当）、⑰安室（会計担当）

《新役員の御挨拶》

「研修」を担当させていただく勝又道雄です。「横浜ドリーマースパーク」でランニングのお手伝いを初めて15年経ちました。袖振り合うもと言われますが、館の内外で気安く声を掛けていただけたら嬉しいです。皆様のお役に立てるようあらゆる方面の勉強は今まで通り続けます。

後藤貴久（ごとうたかひさ）と申します。横浜市生活が7年、BASELでの活動が3年の若輩者ではありますが、横浜市の障がい者スポーツが盛り上がるよう頑張ります。普段は特別支援学校の教員をしています。スポーツ歴は水泳、サッカー、バレーボール、テニスです。

松川文博（63歳）です。ボート（漕艇）の公認指導員をしています。BASELでの諸活動を通して、障がいのある方でもボートに乗れること、そしてその楽しさを広めていき、競技思考の方（パラローイング）から生涯スポーツとして続けたい方までサポートしていきたいと思っています。

潮崎隆彦です。知的障がい児へのサッカーと水泳の指導をさせていただいております。7年経過した今でも指導に関してこのままの指導でいいのだろうか？もっと良い指導方法はないのだろうか？と自問自答する日々です。BASELがそんな指導者の悩みの手助けができるよう、障がい者スポーツの指導に携わる様々な人々の交流の橋渡しになればと思います。

安室茂美です。初めてボランティアをしたのは平成15年3月のボッチャ大会でした。あれから10年以上、どこにも所属せず、横浜ラポールの大会だけのボランティア活動で顔を合わせるバセルの方から声をかけて頂き、役員をさせて頂くことになりました。その上、計算が弱いのに会計という役どころにつき大変恐縮しています。諸先輩方から支援して頂きながら、頑張りたいと思います。

お知らせコーナー

*第18回横浜市障害者スポーツ指導者協議会総会

5月22日に開催され、議題は全て、皆さんの承認を頂き終了いたしました。

今回初の試みとして、総会終了後に懇親会を行いました。

自己紹介に始まり、普段の活動、疑問に思っていたことなど気軽に話す事ができる場として、今後も行いたいと思います。

今回は、21名の参加でした。



《ボランティア募集》

フライングディスクの時間・記録会

初心者・愛好者が集まり、

参加者が自主的に楽しく練習できるようにして行く時間です。

原則第1・3土曜日 13:00~14:00 (経験者対象)

14:00~15:00 (初心者対象)

ラポールグラウンドクラブハウス前に集合して下さい。

記録会は、3月4日に予定しています。



8月はお休みです。

BASELは機関誌の名称です

B: みなと横浜のBAY

A: 我がまち横浜のAREA

S: スポーツ・SPORT

E: ENJOY

L: LIFE

【あしがき】

障がい者スポーツ大会等のボランティアに応募したい気持ちはあるけれど、どんなスポーツなのか、自分に何ができるのか分からないという不安から、つい躊躇されている方もおられるのでは？

でも大丈夫です。ボランティアには大会の準備、運営から競技の補助まで、色々の役割があります。

ご自分の興味のあるスポーツイベントを選んでチャレンジしてはいかがでしょうか。

きっとボランティアの楽しさ、重要性を一層感じていただけたらと思います。

いろいろ体験してみましよう！

また、一歩進んで審判員資格を取得されたバセル会員も大勢おられます。

会員数 514名 (2016年7月20日 現在)